

光のある風景

小さな旅の記録

文彩太郎

ブックパレット 商品サンプル



窓辺の朝

やわらかな光に包まれて、静かな一日が始まる。



海辺の光

波の音に耳を澄めると、一日の輪郭がやわらかくなる。



花の余白

余白の中で揺れる花は、言葉より静かに季節を伝える。



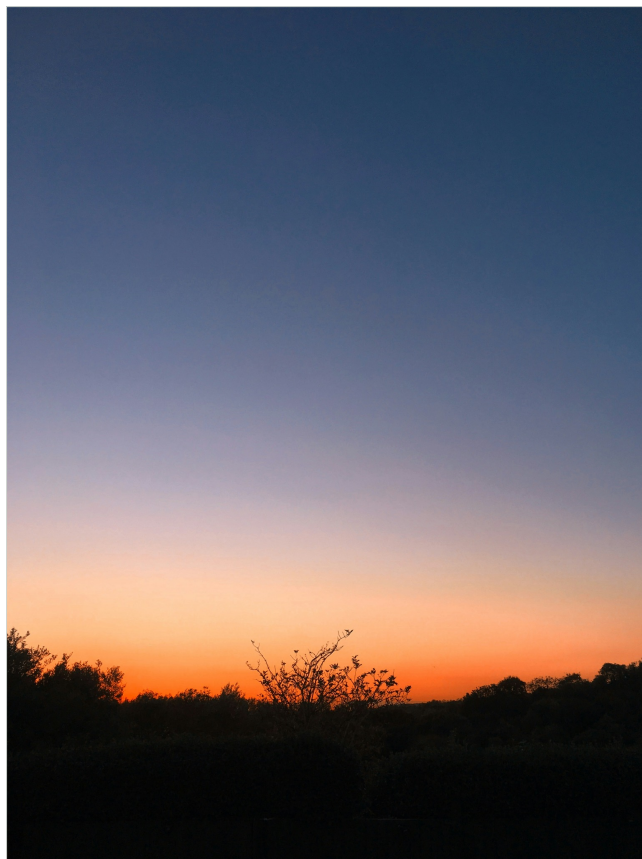
緑の回廊

木々の下を歩けば、光と影が足元に道を描く。



白い街角

見知らぬ町の角を曲がるたび、旅は少しだけ深くなる。



夕映え

暮れていく空は、今日という一日をゆっくり包み込む。



雨の窓

雨粒の向こうで、いつもの景色が別の表情を見せる。